

**HUMANE
INTERNATIONAL
NETWORK
(HINT)**

—————HINT News Letter No. 50 目次—————

- Page1: 第40回エポペ・クリスマス2019のご案内
Page2: HINTの25周年を迎えて
Page3-4: 卒業した奨学生の現在の活躍
Page5: 生徒成績表2018-19 奨学生名簿
Page6-7: 2019年度総会報告
会費納入者・寄付者及び物品寄贈者名簿
Page8: クリスマス司式司祭のメッセージ
HINT事務局からのお知らせ

**第40回エポペ・クリスマス降誕ミサ
& チャリティパーティ2019
—祝HINT創立25周年記念会—**

日時：12月21日（土）17時30分～21時30分

場所：ミサ会場 カトリック松原教会 降誕記念ミサ17時30分～18時20分
(京王線明大前駅より徒歩5分・8ページの地図参照)

東京都世田谷区松原2丁目28番5号 TEL. 03-3321-0941

パーティ会場 **イタリア料理バッカ** (明大前駅から58m) 18時50分より

東京都世田谷区松原2丁目22番18号 TEL. 03-3325-8801 会費6,000円

※「お申し込み」は「エポペ」で検索⇒ <http://www.epopee.co.jp/>

司式 宮内毅 神父 横浜教区司祭 (メッセージは8ページ)



◇ ◇ ◇

HINT ((特活)ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク)は、1994年に発生したアフリカのルワンダ虐殺時の難民支援のために、G・ネラン神父創設の「エポペ(美しい冒険)」に集った人々を中心に創設された東京都認証NPO(非営利活動)法人です。現在はイエス・キリストの教えにしたがい、開発途上国における教育や保健医療、農村開発などを通じて、国境を超えた支援活動を続けています。息の長い継続が必要な奨学金運営では20年以上の実績があり、教会や他団体との連携を活かしつつ、貧困状態が続く地域で多くの人材と希望を育てています。

HINTの25周年を迎えて

ごあいさつ

HINT代表 進藤重光

NGO・HINTが1994年にザイール（現・コンゴ民主共和国）やベトナムの農村で小さな活動を始めてから早くも四半世紀。多くの皆様にお支えをいただいてNPO法人となり、医師や漢方医、教師やビジネスマンなど現地の大勢の奨学生を育てることができ、25年目を迎えました。皆様に心より御礼申し上げます。

スマホやゲーム機に夢中な現代の若者に、ザイールやコンゴという名前を知っていますかと尋ねても、すぐにピンとこない人のほうが多いことでしょう。熱や腐食に強いため、ロケットやミサイル、飛行機にも使われ、私たちの生活と切り離せないスマホやパソコン、DVDなどの重要な電子部品であるコンタルの主要な産出国であるということに思い至る人はあまり多くはないのが現状です。

今でも、はるか彼方のアフリカの地からメールや郵便物が届くのはとても不思議な気がします。ご多分に漏れず、うちの子どももドラえもんが大好きですが、今でも通信状態が悪く、停電もしばしばある現地とのやりとりは、ドラえもんのタイムマシンに乗っているかのような錯覚さえ覚えます。しかし、自分の手元の電子機器の中にはコンゴの一部が埋め込まれていることは間違いありません。

今から25年前、1994年に起きたルワンダ虐殺によって、カトリック教会の救援機関であるカリタスからザイールに派遣され、難民キャンプで体験したことは大きなショックの連続でした。ルワンダの地から逃げてきた難民の人々よりも生活が厳しいコンゴ住民の貧しい生活も同時に目の当たりにしたからです。

コンゴは世界有数の資源産出国であり、コバルト、ダイヤモンド、銅、金、レアメタル（希少金属）などの鉱物が産出される資源大国でありながら、1998年からの第二次コンゴ戦争によって、600万人以上もの命が失われてきたという歴史があります。そして、この鉱物資源のために争いが絶えず、武装勢力が産出地域を支配する目的で、住民に対してレイプや暴力による人権侵害が続けられているという現状も知るようになりました。



ドキュメンタリー映画「女を修理する男」で知られる、ノーベル平和賞受賞者デニ・ムクウェゲ医師(写真:Wikipediより)は次のように訴えています。「私たちは、消費者として、私たちが日々購入す

る商品のなかにどのようなものが使われ、どのようなところからきているのかを確認する責務があります。それが、女性の破壊や人権侵害を経て作られたものでないかどうかを、販売する人に尋ねて確認して買うことが必要です」(2016年10月の東京大学での講演)。

その取り組みはEUなどを中心に既に始まっており、前号でお知らせしたように大統領選挙が終わり、未来に向けて新たな政権が樹立されたコンゴが、今後どのような対策を行うかを注視する必要があります。

そしていま、日本の一消費者である私たちにできることは何でしょうか。製造元に問い合わせから購買を図るという行動もできるかもしれません。あるいは、自分たちの国内の政治家に十分な監視を要求することも重要な取り組みと言えるでしょう。しかし、私たち自身が日々の活動として、直接、具体的に現地を支えることも可能です。それが私たちHINTのコンゴ東部地域での奨学金なのです。

コンゴの子どもたちを思う時、彼らのいのちと未来の一端を私たちが担っていることを感じます。非常に貧しく、治安が悪く、厳しい状況の子どもたちの教育を支え続けるという活動は、現地の子どものたちにとって一筋の光であり、贈り物となっています。そして、この25年の歩みは、非常に細く遅々としたものですが、着実に成果がでていきます。

先頃、ローマ教皇として38年ぶりに来日した教皇フランシスコの来日テーマは「すべてのいのちを守るため」でした。地球全体を家と見做す教皇は、私たちに、少なくとも一人の貧しい友人がいるかどうかを自問するようにと述べています。貧困の中で懸命に勉強を続ける、コンゴの子どものたちのいのちと未来を守るために、どうか皆様の温かいお支えを引き続きよろしくお願い申し上げます。

卒業した奨学生の現在の活躍

アフリカ担当理事 高橋章

HINTによるコンゴ民主共和国のブカブでの学生支援は25年間続いています。皆様の息の長いご支援に敬意と感謝を申し上げます。

今回は卒業生たちの現在の活躍を写真でご紹介いたします。引き続き、皆様のご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



ヌガンデ・ムサギ・アベリス氏。NGO職員として生徒に学校の文具を配布しています。



ムサギ・ダンボ・アレン氏。医師として活躍中です（MATILI病院）。



ムスグワ・カンゲラ・マテウ氏。道路建設工事会社の役員として活躍中。工事をする人たちのトレーナーも務めます。



カンキシンジ・ムカンビルワ・ギュスターヴ氏は治安判事として活躍中。（前向き）



ワタキシ・ムサギ・デヴィッド・ケンデル氏は現地ではよく知られている、チャンネルプラスのパソコンのソフトウェアやハードウェアの卸売りを専門に行う公式の業者です。また

彼は、コンゴの東部地域で発生しているエボラウイルスの対策チーム EDS の小委員会のメンバーとしてもイトゥリ州で働いています。



FCLA 国際会議でのスピーチでのビガノ・キスビ・スザンヌ氏。エチオピアのアディスアバでコンゴ東部のジェンダー暴力に基づく (GVB) と戦う状況について説明(2019年10月24日)。



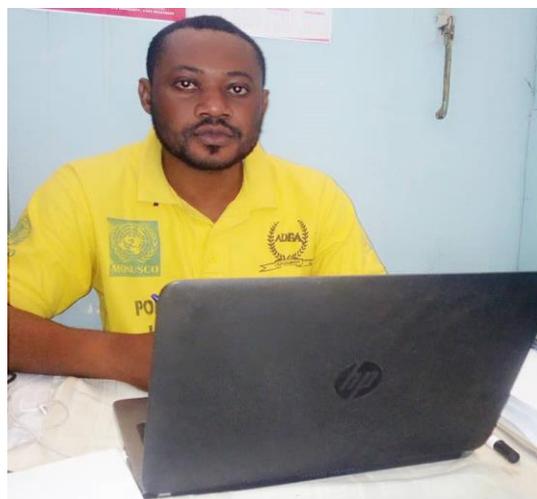
シャバニ・ケイカ・ジョン氏。州の公務員(書記官)として、伝統的な原材料を使った開発に携わっています。ルンタクルのオフィスで。



オレンボ・フェザ氏が結婚相談所の職員として地元企業ローアン開発と連携し、ブカブ市の青年たちがパートナーを見つけるためのトレーニングを準備している姿です。



ADBA-RDC の会計士ムサギ・キタングリワ・タデー氏は、管理と監査の仕事をしています。



卒業した奨学生たちとのミーティング。



成績表 2018-19 奨学生名簿

コンゴから2018年度の成績書が送られてきましたので、個人情報に配慮して掲載させていただきます(現地では9月より新学期)。

①2018-19年生徒成績(小学生6名、中学生14名、大学生3名、計23名)、②2019-20年生徒名簿(小学生4名、中学生13名、計17名)、③2020年度奨学生文具配布受領書。

小学生への文房具配布の様子(2019年9月)



① Humane International Network Japan
HINT AFRICAN PROJECT
BUKAVU, DRC PROGRAMME
078, Avenue Patrice Emery Lumumba, Commune IBANDA, BUKAVU, Sud-Kivu, RDC
Tel. (+243) 812513197 - 997604466 - 853717360
E-mail: musaghi@hinet.org

SCHOOL ACTIVITIES RESULTS SCHOOL YEAR 2018 - 2019

A. PRIMARY SCHOOL (EEP)

N°	Name and post name	Sex	School Name	Date of Birth	Class	%	Observations
01	LUSAMA	F	C.S. LA PAIX	20/05/2008	4th	55.0	Satisfaction
02	LUZINDI	M	Lycée International	04/02/2009	6th	77.0	Distinction
03	MAHANGU	F	C.S. ETOILE	24/08/2008	5th	64.0	Satisfaction
04	SALAMA	F	EP IBANDA	24/09/2005	6th	54.0	Satisfaction
05	SHINDO	M	C.S. LA REJOISSANCE	00/05/2012	2nd	79.6	Distinction
06	Victorie	F	C.S. LA REJOISSANCE	24/09/2010	4th	79.0	Distinction

B. HIGH SCHOOL (HSP)

N°	Name and post name	Sex	School Name	Date of Birth	Class	%	Observations
01	ASINA M	F	Institut FARADJA	12/01/2003	4th H.P.	52.0	Satisfaction
02	Gerard F	M	Lycée AMANI	28/05/2003	2nd C.O.	54.5	Satisfaction
03	Helaine Y	F	Institut FADHILI	15/09/1996	8th H.P.	55.0	Satisfaction
04	Jordan IS	M	EDAP/ISP	27/07/2003	1st C.O.	64.0	Satisfaction
05	KAMUKU	M	C.S. KHAMI	06/01/1996	8th Elec.	56.0	Obtains his State Diploma
06	KEIKA TH	M	Institut ELIMU	02/01/2006	2nd C.O.	65.9	Satisfaction
07	Lea ALBA	F	Institut Mgr. BYAENE	10/02/2003	3rd H.P.	56.1	Satisfaction
08	MISHU	M	Institut KASALI	30/09/2002	2nd C.O.	55.2	Satisfaction
09	MITONI A	M	EDAP/ISP	07/03/2002	4th B.C.	53.0	Satisfaction
10	MUNGU	M	INSTITUT TUMAINI	27/12/2007	1st C.O.	56.3	Satisfaction
11	OLEMBO	F	Institut ELIMU	04/07/2001	5th H.P.	55.0	Satisfaction
12	OMONCE	F	Institut KASALI	06/02/2003	2nd C.O.	56.0	Satisfaction
13	WANY M	F	INSTITUT BETHANIE	11/05/2001	3rd THS	62.4	Satisfaction
14	Yohani L	M	INST. DE BUKAVU		8th LITT.		Failed

C. UNIVERSITY PROGRAMME

N°	Name and post name	Sex	School Name	Date of Birth	Class	%	Observations
01	FAIDA	F	UEA/BUKAVU	08/06/1994	L1 Sc. Social		Not yet
02	MUSCO	M	LOBURKAVU	19/11/2000	G1 Droit		Not yet
03	SFA M	F	ISTIBUKAVU	08/02/2000	G1 ACCOUCH.	65.0	Satisfaction

Done at Bukavu, on September 15, 2019
Mr. MUSAGHI K. THADDEE
COUNTRY HAP DRC COORDINATOR

② Humane International Network Japan
HINT AFRICAN PROJECT
BUKAVU, DRC PROGRAMME
P.O. BOX 316 CYANGUGU/RWANDA
078, Avenue Patrice Emery Lumumba, Commune IBANDA, BUKAVU, Sud-Kivu, RDC
Tel. (+243) 812513197 - 997604466 - 853717360
E-mail: musaghi@hinet.org

LIST OF STUDENTS SCHOOL YEAR 2019 - 2020

A. PRIMARY SCHOOL (EEP)

N°	Name and post name	Sex	School Name	Date of Birth	Class	Observations
01	LUSAMA	F	C.S. LA PAIX	20/05/2008	4th	
02	MAHANGU	F	C.S. ETOILE	24/08/2008	5th	
03	SHINDO M	M	C.S. LA REJOISSANCE	02/05/2012	3rd	
04	Victorie M	F	C.S. LA REJOISSANCE	24/09/2010	6th	

B. HIGH SCHOOL (HSP)

N°	Name and post name	Sex	School Name	Date of Birth	Class	Observations
01	ASINA M	F	INSTITUT FARADJA	12/01/2003	5th H.P.	
02	Gerard	M	INSTITUT KALUMBWA	28/05/2003	3rd THS	
03	Jordan	M	EDAP/ISP	27/07/2003	2nd C.O.	
04	KEIKA TH	M	INSTITUT ELIMU	02/01/2006	3rd M.P.	
05	Lea ALBA	F	INSTITUT Mgr. BYAENE	10/02/2003	5th H.P.	
06	LUZINDI	M	EDAP/ISP	04/10/2005	1st C.O.	
07	MISHU	M	INSTITUT KASALI	30/09/2002	4th H.P.	
08	M/MO	M	EDAP/ISP	07/03/2002	4th B.C.	
09	MUNGU	M	INSTITUT TUMAINI	27/12/2007	2nd C.O.	
10	OLEMBO	F	C.S. KHAMI	04/07/2001	6th H.P.	
11	OMONCE	F	INSTITUT GIBDO	08/02/2003	2nd C.O.	
12	SALAMA	F	INSTITUT IBANDA	24/09/2005	1st C.O.G.	
13	Wany M	F	INSTITUT FARADJA	11/05/2001	4th THS	

Done at Bukavu, on September 15, 2019
Mr. MUSAGHI K. THADDEE
COUNTRY HAP DRC COORDINATOR

③ HINT AFRICAN PROJECT DR CONGO BUKAVU PROGRAMME REPORT OF FURNITURE DISTRIBUTION SCHOOL YEAR 2019 - 2020

N°	NAME AND POST NAME	SEX	FORM OR CLASS	SCHOOL NAME	EX. 200 PGS	EX. 96 PGS	EX. 62 PGS	CALIGRAPHIE	REGI. STRE	EX. DESSIN	EX. KASUKU	MATHS SET	BALL PENS	LATTE PLAST	SIGNATURE
A. PRIMARY SCHOOL															
01	LUSAMA	M	6th	C.S. LA PAIX	05	07	06	01		01	10	01	06	01	
02	MAHANGU	F	6th	C.S. ETOILE	05	07	06	01		01	10	01	06	01	
03	SHINDO M	M	3rd	C.S. LA REJOISSANCE	05	07	06	01		01	10	01	06	01	
04	Victorie	F	5th	C.S. LA REJOISSANCE	05	07	06	01		01	10	01	06	01	
A. HIGH SCHOOL															
01	ASINA M	F	5th H.P.	INSTITUT FARADJA	07	05	05				10	01	06	01	
02	Gerard	M	3rd THS	LYCEE AMANI	07	05	05			03	10	01	06	01	
03	Helaine Y	F	2nd C.O.	EDAP/ISP/BUKAVU	07	05	05				10	01	06	01	
04	KEIKA TH	M	5th H.P.	INSTITUT ELIMU	07	05	05				10	01	06	01	
05	Lea ALBA	F	5th H.P.	INSTITUT Mgr. BYAENE	07	05	05				10	01	06	01	
06	LUZINDI	M	1st C.O.	EDAP/ISP	07	05	05				10	01	06	01	
07	MISHU	M	2nd H.P.	INSTITUT KASALI	07	05	05				10	01	06	01	
08	M/MO	M	5th B.C.	EDAP/ISP	07	05	05				10	01	06	01	
09	MUNGU	M	2nd C.O.	INSTITUT TUMAINI	07	05	05				10	01	06	01	
10	OLEMBO	F	5th H.P.	INSTITUT ELIMU	07	05	05				10	01	06	01	
11	OMONCE	F	2nd C.O.	INSTITUT KASALI	07	05	05				10	01	06	01	
12	SALAMA	F	1st C.O.	INSTITUT IBANDA	07	05	05				10	01	06	01	
13	Wany M	F	4th THS	INSTITUT BETHANIE	07	05	05		01		10	01	06	01	

Done at Bukavu, on September 15, 2019

MAHANGU LUREMELA Elisabeth
CONSEILLOR

NGANDU MUSAGHI Ambroise
Social Assistant

OLEMBO OTCHA Ambroise
Secretary Interpreter

MUSAGHI KITANGILWA THADDEE
COUNTRY HAP DRC COORDINATOR

2019年度総会報告

下記のとおり、2019年度総会を開催しました。すべての議案が承認可決されましたので、ここにご報告いたします。

記

- 日時：2019年6月30日(土)13:00~14:00
- 場所：新宿区四谷地域センター
11階 集会室2
- 正会員数12名 出席会員数11名

1. 2018年度事業報告

詳細については事務局保管の議事録を参照してください。

2. 2018年度決算報告

右記をご覧ください。

3. 2019年度役員改選

代表	進藤	重光(再任)
事務局長	石田	達也(再任)
事務局長代行	長野	圭子(再任)
理事	高橋	章(再任)
理事	桐山	泰柁(再任)
理事	野坂	俊弥(再任)
監査	武井	秀彦(再任)

4. 2019年度事業計画

コンゴ東部で発生のエボラ出血熱の影響については、現在のブカブは落ち着いているとの報告です。学生たちも通常通り学校に通って授業を受けているとのこと。

今年はHINT創設25年を迎え、現地から直接、情報発信ができるようなホームページの体制を整備中です。皆さまからの大切な奨学金をいただき、卒業することがかなった学生たちのいまの様子もお伝えしていく予定(3、4ページに一部掲載)です。どうぞご期待ください。皆さまの温かいご支援を何卒よろしくお願いいたします。

なお、総会の詳細につきましては、事務局保管の議事録を参照していただきますようよろしくお願いいたします。

5. 2019年度予算計画

次ページをご覧ください。

6. 定款の一部改正について

第2条中、「中野区上高田3丁目24番7号」を「中野区上高田5丁目43番1号グリーンビル2階7号」に一部改正する。

(改正の趣旨)

事務所が移転することに伴い、第2条を一部改正する。

2. 2018年度決算報告

2018年5月1日~2019年4月30日 単位：円

I	経常収益	
1	受取会費	
	正会員受取会費	205,000
	賛助会員受取会費	468,000
2	受取寄附金	
	受取寄附金	3,448
3	受取助成金等	
	受取補助金	0
4	事業収益	
	普及啓発事業収益	79,950
5	その他収益	
	受取利息	0
	経常収益計	756,398
II	経常費用	
1	事業費	
	(1)人件費	0
	(2)その他経費	
	経済的支援事業	
	奨学金	349,505
	保健衛生支援	0
	福利厚生費	227,126
	送金手数料	16,000
	普及啓発事業費	
	出展料	0
	原材料費	0
	会議費	0
	講師謝礼	10,000
	雑費	0
	広報事業費	
	通信費	28,044
	印刷費	0
	消耗品費	5,319
	その他経費計	635,994
	事業費計	635,994
2	管理費	
	(1)人件費	0
	(2)その他経費	
	通信費	83,536
	会議費	6,400
	消耗品費	0
	印刷費	0
	雑費	0
	その他経費計	89,936
	管理費計	89,936
	経常費用計	725,930
	当期経常増減額	30,468
	税引前当期正味財産増減額	30,468
	法人税、住民税及び事業税	0
	当期正味財産増減額	30,468
	前期繰越正味財産額	19,236
	次期繰越収支差額	49,704

5. 2019年度予算計画

2019年5月1日～2020年4月30日 単位：円

I 経常収益	
1 受取会費	
正会員受取会費	120,000
賛助会員受取会費	400,000
2 受取寄附金	
受取寄附金	30,000
3 受取助成金等	
受取補助金	0
4 事業収益	
普及啓発事業収益	50,000
5 その他収益	
受取利息	1,000
経常収益計	601,000
II 経常費用	
1 事業費	
(1)人件費	0
(2)その他経費	
経済的支援事業	
奨学金	467,500
福利厚生費	0
保険衛生支援	10,000
送金手数料	16,000
普及啓発事業費	
出展料	5,000
原材料費	5,000
会議費	2,000
講師謝礼	10,000
雑費	
広報事業費	
通信費	30,000
印刷費	2,000
消耗品費	2,000
その他経費計	549,500
事業費計	549,500
2 管理費	
(1)人件費	0
(2)その他経費	
通信費	90,000
会議費	7,000
消耗品費	2,000
印刷費	1,000
雑費	1,204
その他経費計	101,204
管理費計	101,204
経常費用計	650,704
当期経常増減額	-49,704
税引前当期正味財産増減額	-49,704
法人税、住民税及び事業税	0
当期正味財産増減額	-49,704
前期繰越正味財産額	49,704
次期繰越正味財産額	0

会費納入者・寄付者及び物品寄贈者名簿 (2019.5.1-10.31・順不同・敬称略)

石間 裕	国分 一也
岡田 直子	佐賀 邦夫
東矢 高明	村上 夫光子
勝本健司	春日井 明
末永 秀雄・美津代	古城 かほる
池田 ゆう子	市川 幸一
岸田 万紀子	安藤 秀樹
酒井 匠	山田 篤
高澤 佳代乃	井上 静子
佐藤 健一	禹 満
比嘉 勇也	小幡 行弘・朋子
窪田 愛子	村井厚子
大野 容子	長野 圭子
加藤 順子	匿名の皆様

ご支援・ご協力ありがとうございました。

★左記期間内に会費納入やご寄付をされている方で、名簿に載っていない方は、お手数ですが事務局までご連絡下さい。

★封筒ラベルの一番下にある日付が、貴方の最終振込み日です。

★郵便局の振込金受領書は、正式な領収書ですので、大切に保管してください。

★振替用紙は郵便局から事務局にコピーが届きますが、判読しづらい場合があります。楷書でご記入いただきますと大変助かります。

会費振込のお願い

皆さまの会費やご寄付が命綱です。お振り込みは同封の振込用紙を使用していただくか、下記口座へお振込みくださいますようお願いいたします（賛助会員：1口5,000円から・学生会員：1口2,000円から。ご寄付ご随意に）。

■郵便振替：00120-1-596327

口座名義：特定非営利活動法人 HINT

■ゆうちょ銀行：

記号 10010 番号 26990711

（他銀行から振り込む場合 店名：008

種目：普通 番号：26990711）

口座名義：特定非営利活動法人ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク

■三井住友銀行：新宿支店

普通預金：3390001

口座名義：特定非営利活動法人ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク

クリスマス司式司祭のメッセージ

初めまして。カトリック横浜教区司祭の宮内毅（みやうち・たけし）と申します。司祭に叙階されたのは2010年です。現在は、協力司祭として茅ヶ崎教会に赴任しております。

HINT が生まれたエポペには、知り合いに連れられて大学生の頃に何回かお邪魔したことがあります。ネラン神父さまはカウンターの端に坐っておられ、やや近寄りたがたい雰囲気醸し出しておられました。勇気を出してお話すると、「カトリックのグループを大学で作みなさい」と言われたことを覚えております。

今回初めてこのHINTというNGOの活動内容を伺い、私自身のある出合いを思い出しました。私が大学1年生のとき、所属していた教会の方からウガンダ人の司祭であるホセマリー・キジト神父を紹介されました。キジト神父は当時、栃木県的那須にあるアジア学院で有機農法を学んでおられました。このアジア学院は、アジア・アフリカ・太平洋地域の農村指導者を養成することを使命としている施設で、授業は英語で行われていたと思います。

キジト神父のウガンダでのお仕事というのは難民居住区のチャプレンでした。ウガンダには、スーダンやコンゴ、ルワンダからの難民がやってきます。彼らのお世話をする中でキジト神父が感じたのは「共同体づくり」の大切さでした。辛く苦しい体験をし、心も傷ついている難民の人々がお互いに助け合って生きていく共同体を作るためには農業が一番であるとキジト神父は考えたのです。また、難民居住区に支給される食物が、彼らのお腹に合わないことが多かったという事情もあったようです。それで、キジト神父は、日本のアジア学院にやってきたのです。彼は1年ほどのプログラムを終え、ウガンダに戻りました。

キジト神父と出会ってから3年後、大学4年生の夏休みに私はウガンダに行き、彼と再会し、また彼が働いている難民居住区を訪れることができました。そして、彼の日本での学びが実を結んでいる様子を目の当たりにして、感銘を受けました。難民の人々は、キジト神父

の指導を受け、お互いに協力し合いながら、作物を育て、家畜を養っていたのです。いわゆる「開発援助」の1つの素晴らしい成功例を見た気がしました。

あるとき、キジト神父から次のような話を聞きました。「ウガンダのような国を支援しようとしてくれる国や団体はたくさんある。しかし、それらの支援が、実際に援助を必要としている人々にまで届かないことがとても多い。ある人々は、その国の政府に支援金や物資を渡せばそれでいいと思っているようだけれども、そんなことをしたら、政府の人がそれらを自分のものにしてしまう。もし助けたいと思うなら、援助を必要としている人々のところに届けるまでしっかり責任を持ってもらわなければ、本当の支援にはならない」。とても考えさせられました。

HINTの活動は、私がキジト神父との出会いを通して学んだ開発援助のあるべき姿を体現しておられるように思います。そのような地道な活動を続けていくのは本当に大変なことでしょう。しかし、みなさんがなさっておられることは真に必要とされ価値あるものです。HINTを通してこの世界にこれからも希望の光が灯されていきますようにお祈りいたします。

HINT 事務局からのお知らせ

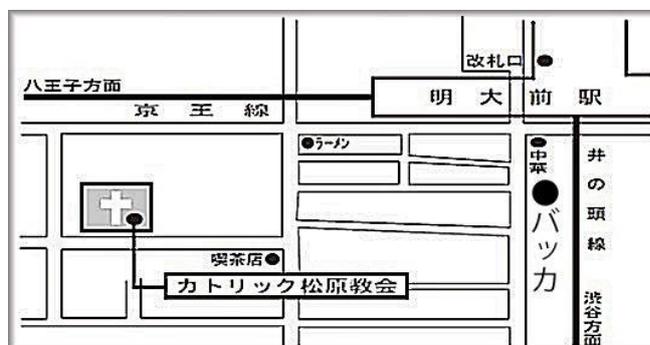
● HINT 創立 25 周年記念会・第 40 回エポペ・チャリティクリスマス 2019 の後援

日時：2019年12月21日（土）17:30~21:30

場所：カトリック松原教会・イタリア料理バツカ

会費：6,000円（お申し込みは「エポペ」HPより）

松原教会（バツカ）地図：京王線明大前駅徒歩5分



特定非営利活動法人ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク（HINT）事務局

〒164-0002 東京都中野区上高田3-24-7 グリーンビル2F 平兵衛√2内

電話&FAX:03-6279-1080

ご連絡・お問い合わせ <http://www.epopee.co.jp/hint>